

# 自転車用ヘルメット購入補助が実現しました

## 令和5年7月10日から 自転車用ヘルメット購入を 補助します。

自転車利用時における事故や転倒から頭を守るヘルメットの着用促進を図るため、一定の安全基準を満たしたヘルメットを、区内の事業協力店で購入する場合に、2,000円を割り引いた価格で購入できます。

詳しくは  
中野区公式ホームページ  
tokyo-nakano.lg.jp

自転車用ヘルメットを  
**2000円引き**で  
購入できます

対象 中野区にお住まいの方  
対象期間 令和5年7月10日～令和6年3月31日  
購入方法 住所を確認できるもの(保証書等)をお持ちのうえ、事業協力店で、SGマークなどの安全基準を満たした製品への購入をお願いいたします。

事業協力店一覧

No.	店名	住所	電話番号	定休日
1	サイクルスポーツ 中野駅前	中野4-12-11	03-3228-5522	年中無休
2	中野駅前	中野4-12-11	03-3228-5522	年中無休
3	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
4	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
5	中野駅前	中野4-12-11	03-3228-2728	年中無休
6	中野駅前	中野4-12-11	03-3228-2551	年中無休
7	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
8	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
9	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
10	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
11	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
12	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
13	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
14	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
15	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
16	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
17	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
18	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
19	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
20	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
21	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
22	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
23	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
24	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
25	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
26	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
27	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
28	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休
29	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-2551	年中無休
30	サイクルショップ フジモト	中野4-12-4	03-3228-1712	年中無休

### 対象期間

令和5年7月10日(月曜日)から令和6年3月31日(日曜日)の間に購入したヘルメットが対象になります。

※予算額に達した場合や、その他の理由により、年度途中で本年度の補助を終了する場合があります。

### 対象者

中野区内にお住まいの方(本人、同居する家族の分が対象)。事業者は除きます。

### 補助金額

1人1回限り、2,000円を上限に補助します。ただし、購入金額が2,000円未満の場合は、当該金額となります。

### 購入方法

上記の事業協力店に配置している「購入申込書」に記入してください。販売価格から2,000円を控除した金額で購入することができます。なお、購入の際は、住所を確認できるもの(運転免許証、保険証、マイナンバーカードなど)を必ずご提示ください。



Home Page  
Facebook  
Twitter  
HOME PAGE  
ホームページ

小林ぜんいちオフィシャルWEBサイト  
ホームページ  
http://kobayashizenichi.com/

Facebook  
「小林ぜんいち」で検索

Twitter  
「@koba\_zen」又は「@koba\_zen」で検索

## 小林 ぜんいち

### ■ 議会役職等

- 公明党議員団 幹事長
- 総務委員会 委員
- 中野駅周辺整備・西武新宿線沿線まちづくり調査特別委員会 委員
- 中野区都市計画審議会 委員
- 消防団運営委員会 委員

### ■ 経歴

- (株) 宮本忠長建築設計事務所
- (有) TAF 設計事務所
- 住宅・教育・医療・福祉・文化・宿泊・耐震等設計監理、専門学校等 講師など

### ■ 所属団体等

- (社) 日本建築学会正会員
- (社) 東京建築士会正会員
- 福祉住環境コーディネーター協会会員
- マンションリフォームマネジャー
- 日本防災士会会員
- 早稲田大学福田建築会会員
- 中野稲門会会員
- 中野区長野興人会副会長
- 上町町会長

中野区議会 公明党議員団 中野区中野 4-8-1 TEL.03-3228-8875

# 小林ぜんいち NEWS

Zenichi Kobayashi

## ご挨拶

日ごろより温かなご支援を賜り、心より感謝申し上げます。4月に行われました中野区議会議員選挙に際し、私ども公明党は公認候補8人全員当選をさせて頂きました。私たちは日々地域を歩く中で、区民の皆様の生活の中で懸念される数多くのお一人お一人のお声に耳を傾けさせて頂き、生活者の立場に立ち、公明党のネットワークを活かし、ご支持を頂いた多くの皆様への感謝の思いを忘れず、真に「区民のためになる区政を」と、今後も政策実現でお応えして参ります。第2回定例会では、この間に区民の皆様から頂きました日々の生活の中でのご意見、ご要望を基に質疑をさせて頂きました。新たに迎えるウイズコロナの時代にあっても、一人を大切に、医療や福祉環境の充実、介護や育児の負担軽減、未来の宝をつくる教育や地域づくりとともに、命を守るまちづくりに全力で取り組んでまいります。

## 小林 ぜんいち



— KOMEI TO —  
公明党  
第39号  
2023年7月発行  
中野区公明党議員団

## 令和5年第2回定例会 一般質問



(2023.06.23一般質問)

### 一般質問 項目

#### 1. 行政報告について

- 1) 基本計画の検証について
- 2) 構造改革実行プログラムについて
- 3) 新たな財政フレームについて
- 4) 子育て先進区に向けてについて
- 5) 新庁舎へ導入予定の発券機、職員周知機等の導入計画について

#### 2. 物価高騰に対する 区民への支援について

- 1) キャッシュレス決済ポイント還元事業について
- 2) 子育て世代への支援の一つとして給食費の無償化について
- 3) 緊急小口資金等特例貸付の返済免除について

#### 3. 中野区立小中学校 施設整備計画について

- 1) 学区別別の児童生徒数の推計値について
- 2) 児童数の算定と教室数の今後の施設計画について
- 3) 旧中野中学校・旧第9中学校跡地の活用について
- 4) 区立小中学校施設整備計画の課題について
- 5) 旧中野中学校・旧第9中学校跡地を活用した地域医療機関誘致計画について

#### 4. 避難所について

- 1) 区立学校整備工事に伴う避難所の変更について
- 2) 区有施設等での避難所代替施設について
- 3) 避難所の一人当たりの面積の考え方について

#### 5. その他

- 1) 自転車用ヘルメット購入費用補助について
- 2) 重度障害者グループホーム建設について

## 小林ぜんいち 令和5年(2023年)

### ■ 新たな財政フレーム導入についての区の見解を問う

#### 小林

区長は先日、行政報告の中で「令和2年から3年3カ月及び新型コロナウイルスの感染拡大や、物価高騰の波を経験し、区政は新たな局面を迎え、コロナ以前にも増して区政運営に取り組んでまいりたい」と述べ、中野区基本構想は、コロナ禍の令和3年3月に改定されてから2年3カ月、中野区基本計画は、令和3年9月に策定されてから1年9カ月が過ぎようとしているなかで、区長はこの間の取組みについて、「基本計画の前期の取組として、3つの重点プロジェクトの実現に向けて取組みを進めてきたところです」。また、後期の取組を具現化するため「実施計画を策定する」とも述べました。

- ① 区長は行政報告の中で、基本計画策定から2年弱しか経っていないが、「策定時の想定から変化した財政見通し」と述べている。どのように変化が生じたのか。
- ② 昨年、予算編成で「基準となる一般財源規模」を廃止したばかりで、どういった経緯で新たな財政フレームを導入するのか。
- ③ 区政の根幹をなす財政運営の基軸の変更を、どのように考えているのか。

#### 区長

- ① 国際紛争や気候変動などのほか、物価高騰やそれに伴う人件費の増、実質賃金の減少など考慮する必要がある。
- ② 財務規律として十分機能しているとは言えない状態が続いたことを踏まえ、新たな考え方を示した。
- ③ 区民サービスを滞ることなく推進するため、将来世代の負担にならないよう基金残高を意識した考え方を盛り込んだものである。

### ■ 新庁舎への発券機・職員周知機等の導入計画を問う

#### 小林

区長は、区役所新庁舎における質の高い区民サービスの提供について、「デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進により区民サービスの質を向上させ、最先端の窓口サービス(仮称)なかのスマート窓口」を実現します」と区政報告で述べています。私は、新庁舎へ導入予定の発券機、職員周知機等については、令和5年第1回定例会、予算特別委員会の総括質疑でも「区民の財産を、高価で不要な機器導入に充てる必要はない」と取り上げた。賛成多数で「新区役所整備事業の全庁共通発券機、職員周知機、フルセルフレジ等の導入にあたっては、関連する全ての委員会へ報告を行い、最小の経費で最大の効果となるよう努められたい。」と、付帯意見が付けられました。

- ① 第1回定例会では発券機等の導入について、賛成多数で付帯意見が付けられた。区は議会の付帯意見の取扱いをどのように考え、扱っているのか。
- ② 機器導入のシステム構築等契約は、先行導入した現庁舎とは仕様が異なる。入札案件と思うが、随意契約とするのか。
- ③ 導入ありきではなく、更なる工夫が必要では。

#### 区長

- ① 執行上の要望、留意事項等を議会の意思としてまとめたもので、尊重すべきことと認識している。
- ② システム委託構築契約については、当該システムを開発した事業者を指定して契約手続を進めている。
- ③ 費用対効果も含め発券機の導入が有効と考えている。

## 第2回定例会 一般質問から抜粋

### ■ 給食費の無償化を実現せよ

#### 小林

公明党として、物価高騰による区民生活の負担軽減を、昨年来求めてきています。小中学校の給食費の無償化の動きは大きく広がり、23区中、現在17区で始まっています。子育て先進区として、物価高騰により影響を受けている家庭への支援の観点から、子育て世帯の区民生活の負担を軽減するため、給食費の無償化を行うべきではないか。

#### 区長

他自治体の事例を研究し、導入の手法と影響を精査していきたい。

### ■ 中野区立小中学校施設整備計画を問う

#### 小林

私の住む地域では桃花小学校と、また新校舎への改築予定が大幅に遅れている平和の森小学校では、この数年、児童数の急増により普通教室の不足が特に深刻です。中野駅周でのまちづくりが進み、人口の増加とともに児童数も更に増加することが予想される中野駅周辺の小中学校では、教室の不足について保護者の間でも懸念が増しています。

- ① 児童生徒の推計値は、将来の学校施設の改築改修計画の根拠となる重要な指標である。推計値にまちづくりによる急激な増加を見込むなど、算出方法を見直してはどうか。
- ② 児童数に偏りのある学校への指定校変更による転入学を、どのように考えているか。
- ③ 旧第九中学校校舎について、大規模な耐震補強工事を行い、改築する計画と聞く。費用対効果を考え、プレハブや全面新築による建て替え等の比較検討・検証を行ったのか。
- ④ 大規模改修費用を当初どの程度見込み、現在の費用はいくらか。
- ⑤ 物価高騰などによる建設コスト増、週40時間労働などの影響による建築スケジュールの長期化が予想される。現在のスケジュールを見直すべきではないか。
- ⑥ 小中学校施設整備工事費の増大による、今後の財政フレームに対する影響は。

#### 教育長

- ① 精緻に推計することは困難であるが、関係部署からの情報も得ながら、可能な限り考慮していきたい。
- ② 早急に指定校変更の制限の実施について、方向性を示す予定である。
- ③ それぞれの経費と整備期間について比較検討を行い、改修に向けた設計業務及び耐震補強工事の入札手続を行っているところである。
- ④ 数億円から10億円程度と見込んでいた。現在のところ、耐震補強工事と内装工事をあわせて約31億円と見積もっている。
- ⑤ 各校の整備スケジュールについては、当該校の基本計画や基本設計がまとまる段階で明らかになりたい。

#### 区長

- ⑥ 影響も考えられるため、令和4、5年度の執行状況や物価高騰の状況などについて、注視していく。

### ■ 避難所整備を進めよ

#### 小林

いつ発生するか予測のつかない災害に備え、避難所の整備は喫緊の課題です。旧中野中学校(旧第9中学校)では改修工事に伴い、この7月1日から令和7年3月までの1年半、中部すこやか福祉センターと、桃花小学校へそれぞれ1町会の避難所が変更となります。

- ① 区立小中学校施設以外の区有施設を避難所として活用してはどうか。
- ② 避難所の一人当たりの基準面積は、1.65㎡、タタミ一畳分に相当する。通路や布間仕切りを設置した場合、収容人数の算定として面積が不足するのではないか。
- ③ 中野区地域防災計画の改定に合わせ、避難人数の算定を見直すべきではないか。

#### 区長

- ① 一定のスペースを有している施設は、避難所以外の活用が決まっているため、直ちに活用することは難しい。
- ② 各避難所で、可能な限り余裕を持った避難スペースを確保できるよう努めているところである。
- ③ 今年度、中野区地域防災計画を修正する予定であり、避難所の収容人数も検討していきたい。

### ■ 自転車用ヘルメットの購入費用補助を

#### 小林

本年4月1日から改正道路交通法の施行により、自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。区民の方から、「ヘルメットを被りたいが、高額なため購入をためらってしまう。少しでも区が補助をして頂けるならば、この際是非購入したい」とのお声を数多く頂きました。会派として5月1日に、区民のお声を基に、購入補助を求める緊急要望を提出させて頂いたところです。

区内事業者と協力して購入費用補助を行ってはどうか。

#### 区長

区内事業者から、区民が店頭販売価格から上限2千円を割り引いた価格で購入できるように、今定例会で提案する予定である。

